Housenka Community Club since 2001.1.1
HCC TIMES
Vol.215
2021 5
https://sg-h.org

HOUSENKA COMMUNITY CLUB 豊泉家 豊泉家コミュニティクラブ H.C.C N.P.O. SOCIAL WORKS GROUP HAKUYUKAI

NPO法人 SG博友会
〒560-0085 豊中市上新田3丁目10番35号
TEL:06-6444-3030 FAX:06-6444-3552
編集元 H.C.C事務局 石倉慎也

2021年度 豊泉家グループ 新卒フェロー歓迎式典

2021年4月1日(木)、麗らかな春の陽気の中、アシステッドリビングホーム豊泉家桃山台4階ゴールデンルームにて、「2021年度新卒フェロー歓迎式典」を執り行いました。今年度は介護ドメイン24名、医療ドメイン33名、家縁ドメイン1名、統合管理本部5名の合計63名のフェローを迎えました。

まず、豊泉家グループ代表田中成和会長より、3つのコアバリュー『(基壱)損得判断よりも善悪判断を最優先』、『(基弐)利他の心51%以上、利己の心49%以下を目指せ』『(基参)トライアル&エラーそして名誉挽回でもう一度』をご説明いただき、「初心忘るべからず。皆様がどういう想いで今日を迎えたのか、これからの人生にどう挑もうとするのか、初心を忘れないで欲しい。」と温かい祝辞を頂戴しました。次に、社会福祉法人福祥福祉会 阿久根賢一理事長からは新入職フェロー7つの心得を説いた上で、「豊泉家はしっかりと見守り、サポートを行います。だから自らを信じ、豊泉家を信じ、そして安心してこれからの社会生活を前進して欲しい。」と激励の言葉を頂戴しました。激励の言葉を受けて、介護ドメインを代表して古堅就士フェローより、「常に学ぶ意志と向上心を持って、『トライアル&エラーそして名誉挽回でもう一度の気持ち』で日々精進したい。」、医療ドメインを代表して近藤由悠フェローより、「今、この瞬間に抱いている想いを胸に、患者様の日々の幸せの為に精進したい。」、家縁ドメインを代表して山本有輝フェローより、「新型コロナウイルス感染症で不安な情勢だからこそ、ご利用者やフェローとともに笑顔を分かち合いたい。」と力強い決意表明が述べられました。



続いて、経営戦略本部 人財戦略室 宮食崇子室長より、入職感謝状やこれからの指針となる豊泉家モラル手帳などの記念品が贈呈されました。

樋口昌克副理事長より、日野原重明氏の言葉を引用し、不安との向き合い方をお教えいただいた上で、「豊泉家フェローとして、ともに勇気ある挑戦をしていきましょう。」とのお言葉をいただき、閉会いたしました。



新卒フェロー一同、皆様のご入職を心よりお祝い申し上げます。これからは同志として、苦楽を共に実りある豊泉家ライフを過ごしましょう。尚、新卒フェローのご紹介につきましては、本紙5月号と6月号にそれぞれ掲載させていただく予定ですので、こちらも是非ご覧ください。

記者：梅本 大地

2021年度 新卒フェロー紹介

2021年4月、今年もたくさんの新卒フェローが豊泉家グループに加わりました。あたたかく、時に厳しくご指導のほどよろしくお願いいたします。

社会福祉法人福祥福祉会

グリーン☆スレッド



渡辺 和正 担負
ご利用者の笑顔を増やせるようスキルアップに励み、来年には更なる挑戦ができるようになりたいです。コミュニケーションや人との触れ合いを大事にし、皆様のお役に立てるよう努めてまいります。



押部 瑞歩 担負
ご利用者に自分らしい生活を送っていただけるようなサポートを行い、頼られる立派な介護士を目指します。介護の仕事は未経験ですが、精一杯頑張ります。



王 霞 担負
研修に参加して、日本の介護業界の素晴らしいサービスに感動したため、その最高なサービスを母国に伝えていけるように頑張っていきたいです。



松富 日向子 担負
介護経験はありませんが、豊泉家モラルをしっかり身に着け、思いやりのあるケアをしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



古堅 就士 担負
高い意識と向上心、そしてトライアル&エラーの気持ちを持って、何事にも積極的に取り組みます。そしてご入居者のために必要なことを考え続けられるフェローになりたいと思います。



國澤 彩花 担負
ご入居者やフェローに頼っていただけるような人財になり、一人ひとりの笑顔を大切にできるフェローになれるように努めてまいります。

ピーチフラッグス

グリーンピース

ピーチライフ



南谷 忍 担負
身体も小さく、まだまだわからないことだらけです。かしゃる気や心は人一倍大きいと思っています。真面目に誠実に、様々な事に挑戦していきたいです。これからよろしくお願いいたします。



大谷 美結 担負
豊泉家モラル フェロー心得に「現状維持の結末は衰退」とあるように、常に自分の今の状態に満足せず、向上心を持ち続け、精一杯努力していきたいと思います。



岩村 咲月 担負
わからないことばかりでご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、初心を忘れず日々学び努力してまいります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



市川 拓磨 担負
高校生の時から色々な介護福祉施設の実習を経験した。特にベッドメイキングは得意です。ケアワーカーとしてご利用者に寄り添った安心・安全なサービスを心掛けたいと思います。宜しくお願いいたします。



増田 彩衣 担負
介護職は未経験のため、知識、技術を身に着け、資格を取得し、様々なことに挑戦していきます。

MCC

ピーチワン



田中 慎太郎 担負
未経験で戸惑いもありますが、元気に頑張ってまいります。よろしくお願いいたします。



末吉 美桜 担負
介護職は未経験のため、不安な気持ちでいっぱいですが、先輩フェローの背中を見ながら、日々成長していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

ブルーWAVE



窪田 彩希 担負
私は人の笑顔を見るのがとても好きで、人を笑顔にするためならどんな努力も惜しまない性格です。一人でも多くのご入居者に笑顔で楽しく過ごしていただけるよう、日々努力してまいります。



中木原 美鈴 担負
豊泉家フェローとしてご入居者に元気と笑顔を届けたいと思っています。そして積極的に挑戦しフェローとして自立できるよう、先輩や同期と一緒に成長し家縁をもっと広めていきたいです。

SCC



嶋 孝介 担負
学校生活を終え、初めて社会へ出ることへの不安もありますが、人に頼られる存在になるという想いを胸に一日一日と早く一人前のフェローになれるよう精進してまいります。



小野 智香 担負
「困っている人・子どもの手助けになる支援をしたい」という想いで、豊泉家グループに入職しました。その想いを胸に楽しく働いていきたいと思います。

CCT



宮原 まどか 担負
ご利用者一人ひとりの個性に寄り添い、安心感を与える支援ができるよう、素直に前向きに、感謝の気持ちを忘れず頑張りたいと思います。





大島 花穂 担負
「素直」、「柔和」、「傾聴」をモットーに働いていきます。未経験ですが、自らの良いところを活かし、チームに貢献していきたいです。

CCM



川上 大晴 担負
ご利用者に寄り添う支援が提供できるフェローを目指していきます。今はまだわからないことが多いですが、自分のできることから積み重ねていきたいと思います。



蔵前 詩織 担負
介護職は未経験ですが、ご利用者の自立支援やそれぞれの個性に寄り添える支援員になれるよう、一日一日を大切に努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

CCN



阪井 るな 担負
豊泉家で様々な方々と出会い、日々学び続けることを大切にし、成長していきたいと思います。"生懸命に励んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



山本 有輝 担負
ご利用者の皆様並びにフェローの方々と共に、笑顔を分かち合い、信頼していただける、フェローを目指すべく、日々精進していきます。

HAC

NPO法人SG博友会



大下 弥希 担負
「ダンスでたくさんのシニアの方々を元気にする」、「楽しみながら、健康維持や介護予防をしていただく」という夢を叶えるために、新しくなった新予防コミニティで、様々な課題に挑戦していきます。



平井 晶大 担負
予防の観点から、個客感動サービスを提供できるようにまた予防の重要性を一人でも多くの方に認知・実行していただき、有効需要と変えることができるよう日々の業務に尽力してまいります。

PCC

HAP株式会社

豊泉家母の日

5月22日(土)は、豊泉家母の日です。豊泉家グループでは、5月22日を豊泉家母の日、9月4日を豊泉家父の日とし、感謝の思いを持つとともに今一度自身を見つめなおす大切な日として位置付けております。この日は、社会福祉法人福祥福祉会創立の母である故福井ヨシエ様が104年の生涯を閉じられた御命日であると同時に、「自立・自由度の高い福祉で社会に貢献する」という想いを基本理念とする私たち豊泉家グループの全フェローがその御遺徳を偲び、御遺志を受け継ぎ創立の福祉への想いを新たにする日でもあります。

この数年でさらに発展した豊泉家グループでございますが、新型コロナウイルス感染症に対し、豊泉家全フェローが一丸となって取り組み、乗り越えてまいりたいと思います。

家縁健康社会実現のため、更なるサービス向上を目指し、豊泉家フェロー一同心一つに邁進してまいります。

記者：森永　真衣





「スカイクラブ」始動

4月1日(木)、ほうせんか病院4階緩和ケア病棟にて、新しく「スカイクラブ」が始動いたしました。

スカイクラブでは、ボランティアを中心としたコミュニティサービス、特別食や選択食等の食事サービスを中心に患者様にしっかりと寄り添って、日本一「願いの叶う」緩和ケア病棟を目指してまいります。

現在、午後に行なっているティーサービスでは、院内の綺麗なスカイコートで、美味しいコーヒーを召し上がっていただきながら、ゆったりと心穏やかにお話をさせていただいております。

また、アロマサービス実施日には、アロマの香りで包まれ、心からリラックスしていただけるお時間を提供しております。

大切な日々をお過ごしいただけるよう、そして心に寄り添ったサービスを提供してまいります。

記者：清水　謙介



きれいに整備されたスカイバルコニーに咲く彩り豊かなお花を眺めながらのティータイムは格別です。



HCC北緑丘

スプリング・ケーキパーティ

3月20日(土)・21日(日)、特別養護老人ホーム豊泉家北緑丘6階グリーンルームにて、イベント「スプリング・ケーキパーティ」を行いました。

今回は初の試みとして、外部の講師によるフルート演奏をリモートで行い、会場全体に春にぴったりな音楽を届けていただきました♪

「さくら さくら」などの春を感じさせるメロディに会場が包まれながら、ご入居者の皆様には「いちごケーキ」「いちごプリン」を召し上がっていただきました。いちごケーキをご覧になった皆様から、「可愛すぎて食べるのが勿体ない!」という嬉しいお声をいただきました。

リモートの技術によって、遠く離れていても一緒に音楽を楽しめることに驚かれる方もいらっしゃり、フルートの音色といちごの甘酸っぱいお味の両方で春を存分に味わっていただけたイベントになりました。

今後も皆様と一緒に季節を感じながら過ごせるよう、日々サポートさせていただきます。

記者：髙島　将吾



HCC桃山台

1年間の感謝を込めて

3月桃山台コミュニティにて、イベント「感謝祭」を開催いたしました。初開催となる当イベントですが、年度末となる3月に「1年間の感謝を伝えるイベントにしたい」という想いで企画させていただきました。

特別に準備させていただいた特大エビフライをメインにした特別ランチをお召し上がりいただきながら、2020年度のイベントやアクティビティの様子をまとめたスライドを上映し、1年間を振り返っていただきました。「いつの間に撮ったの?」と笑顔がこぼれる中、それぞれの想い出に浸っていただきました!

続いては、スイーツと色紙のプレゼント♪豊食株式会社ご自慢のスイーツと1年間のベストショットを添えた、手作りの色紙をプレゼントさせていただきました!最後には、会場に来られなかったフェローからの感謝のメッセージ動画を上映させていただき、年度末にふさわしく存分に楽しんでいただけたイベントとなりました。

記者：原　慶彦



HCC住之江

春のバーチャル旅行♪

3月23日(火)、住之江コミュニティにて「バーチャル旅行」を行いました。バーチャル旅行とは、映像や写真を用いて全国の観光名所を巡りながら、外出気分を味わっていただくアクティビティです。

ご案内するフェローは、バスの運転手に変身。今回は住之江～姫路城へのバーチャル外出を企画!皆様、旅のしおりを片手に初めての体験に少しソワソワされておりました(笑)。

それでは早速、皆様をバーチャル旅行の世界へお連れいたします♪

まずは、日本全国の観光名所の紹介動画をご覧いただき、バーチャルに驚きつつも楽しまれておりました♪

そうしているうちに目的地である姫路城に到着!姫路城の様々なお写真に解説が付随しており、姫路城にまつわるクイズを交えながらご覧いただきました。

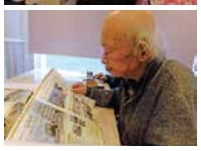
姫路城に行かれた事がある方も多く、「ここ知ってる!」、「こんな所もあるんだ!」と昔訪れた想い出の場所を懐かしみながらお楽しみいただきました。

姫路城の空撮動画をご覧いただきながら、姫路の名産品「山崎屋のまぐりどら焼き」を召し上がっていただきました♪

外出が困難となる中でも、楽しんでいただけるアクティビティを企画してまいりたいと思います。

記者：髙﨑　孝宜





HCCチャレンジド

観桜会

3月23日(火)、豊泉家チャレンジドセンター箕面にて、今年で5回目となる観桜会を開催いたしました。今年は新型コロナウイルス感染症の蔓延を考慮し、ソーシャルディスタンスを確保した座席配置や消毒の徹底など感染対策を徹底し、規模を縮小した中での開催となりましたが、例年に比べて桜の開花も早く、春の訪れを肌で感じる一日となりました。

昼食は彩り鮮やかなお弁当とバーベキューを用意し、自然を感じながら美味しい食事を堪能しました。また、スペシャルゲストとして、桂勢朝様とMr.オクチ様にお越しいただき、パフォーマンスを披露していただきました。パートナーの皆様は、伝統芸能である南京玉すだれをユーモア溢れるトークとともに楽しんだり、飛び入りでマジックショーにもご参加いただくなど、驚きあり、笑いありで会場は大いに盛り上がりました。

2020年度は活動の自粛を余儀なくされましたが、2021年度はパートナーの皆様と多くのことにチャレンジし、活気ある一年にすることを誓い、観桜会を締めくくりました。

記者：木村　政恒



ピーチキッズだより

心もぐんぐん成長中!!

新緑がまぶしい、さわやかな季節となりました。子どもたちはキラキラした笑顔でお散歩に出掛け、春の自然に触れて楽しんでいます。

キッズクラブでは、0歳～2歳児が異年齢で過ごしているので、お散歩に出掛けるときも年上のお友だちが、「お手て、つなご!」と年下のお友だちと手を繋いだり、「こっちにおいで。」と手を差し伸べてあげたりする姿がみられます。

新年度になり、一つ上のクラスに進級した子どもたちは、今まで自分たちがしてもらっていたように、年下のお友だちのお手伝いをしたり、お友だちが泣いていると、「どうしたの?」と優しく声を掛けてくれるようになりました♪お気に入りの絵本の取り合いをしても、最後には、「いっしょによも。」と、一緒に絵本をのぞきこみ、読んであげたり、一緒に身体を使って表現して楽しんだりしています。お友だち同士で読み合う絵本はとても楽しそうです。これからも、子どもたち同士の関わりを大切にし、見守りながら、成長を支えていきたいと思います。

記者：中村　宏美





2021年3月度 豊泉家大賞・フェロー大賞 月間賞

豊泉家大賞

株式会社豊泉家 物販レンタル事業部



株式会社豊泉家
物販レンタル事業部

記者：3月度月間賞を受賞したお気持ちをお聞かせください。

大澤：チーム一丸となって取り組み、評価いただいた事、大変嬉しく思います。引き続きご要望の物品を迅速且つ漏れのないよう、対応してまいります。

記者：日々チームで意識して取り組んでいることはありますか。

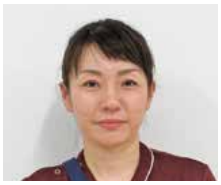
大澤：主体性と協調性を持って行動することをチームフェローに伝えています。今回、新たな病棟の開設にあたって、チーム全員が作業可能な日程を調整し、オープンまでに納入出来ました。また、日頃からチーム間の情報共有として週に1回のミーティングを行なっており、チームフェローが相談し合える環境を創っております。

記者：最後に今後の目標を教えてください。

大澤：他部署からの要望を待つだけでなく、必要な物品を考え提案していき、最終的には豊泉家グループに無くてはならないチームになることが目標です。

また、全員参加型経営を実現するためにも各自が考えて行動することが必要と考え、チームキャプテンとして自立したフェローの育成にも力を入れていきます。

MC（医療）ドメイン



医療法人成和会
内視鏡センター（2020年度）
深田 幸子 キャプテン

医療法人成和会 内視鏡センター（2020年度）深田幸子キャプテンが受賞されました。

2020年度下期以降、新たに入職した医師と共に内視鏡検査を献身的に取り組むことで検査件数を増加させていることだけでなく、今回のコロナ禍において、新たに始めた発熱外来にも関わり、体制構築や実務も担っています。また同グループのPCR検査のために定期的にゲストハウス芦屋へのヘルプ対応、併せてほうせんか新型コロナウイルス感染症病棟（HOUSENKA COVID-19 UNIT）の構築にも自ら積極的に関わり、他部署や他ドメインにも大きく貢献していることが評価されました。おめでとうございます。

記者：3月度月間賞を受賞したお気持ちをお聞かせください。

深田：突然のことで驚いております。

記者：新たなことに取り組む意欲の源について教えてください。

深田：病院の現状や患者様のことを考えると、常に課題が浮かび上がります。それらを一つひとつ真摯に取り組むようにしております。

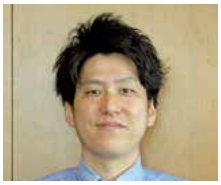
記者：業務に取り組む中で心掛けていることを教えてください。

深田：北大阪ほうせんか病院は地域に根差した病院です。患者様も10年から長い方で20年通っていただいている方もいらっしゃいます。これからも全ての患者様に今までと同様の医療をご提供し、健康と安心をお届けしたいと考えております。

記者：最後に今後の目標を教えてください。

深田：今回の受賞はやらなければならないことを一つひとつをクリアしてきた結果と考えております。患者様を想い浮かべ、今後も課題に取り組んでまいります。

SG（ソーシャルワークス）ドメイン



株式会社豊泉家 物販レンタル事業部
大西 広真 チームスリー

株式会社豊泉家 物販レンタル事業部 大西広真チームスリーが受賞されました。

ほうせんか新型コロナウイルス感染症病棟（HOUSENKA COVID-19 UNIT）の医療機器・感染予防品等必要物品を取りまとめると共に、現場フェローと業者の間に入り、準備期間の短い中、迅速かつ的確に物品の調達・調整を行い、今回の病棟の立ち上げに大きく貢献しています。また、オンライン診療という新たな試みに対しても前向きに取り組み、現場フェローと協議を重ね、病棟の稼働につなげていることが評価されました。おめでとうございます。

記者：3月度月間賞を受賞したお気持ちをお聞かせください。

大西：嬉しいです。しかし、受賞出来たのは自分だけではなく、チームフェローや様々な方の協力があったからだと考えております。

記者：今回の取り組みの中で大変だったことはありますか。

大西：納期の調整が非常に難しかったです。物品が間に合わないと判明した際には、調整可能な商品を提案し、納入することで必要物品を不足させず提供していきました。大変な状況であったとしても、後手にならないようにスピードと情報収集を心掛けて対応しています。

記者：最後に今後の目標を教えてください。

大西：ほうせんか新型コロナウイルス感染症病棟（HOUSENKA COVID-19 UNIT）がオープンすれば終わりではなく、これからも稼働に必要な物品を提案していきたいと考えております。また、それだけではなく、オンライン診療やショップについても取り組んでまいります。

豊泉家2021年度マスタープラン決起大会

開催日：2021年3月26日（金）
会場：アシステッドリビングホーム 豊泉家桃山台4階ゴールデンルーム 他Web開催

本大会は、意見交換することで経営者としての自覚を得ることを目的として、計20チームより、2020年度実績・2021年度スローガンを発表いただき、参加者から様々なコメントを頂戴いたしました。

発表終了後、審査会にて選ばれました受賞チームが発表されました。表彰結果は下記の通りです。

2021年度も引き続き、全チームが切磋琢磨し豊泉家グループの発展に繋げてまいります。



表彰結果	受賞チーム
2020年度マスタープラン達成大賞 2021年度マスタープラン決起大会MP大志賞	グリーン☆スレッド（ダブル受賞）
2020年度マスタープラン達成最優秀賞	ピーチライフ
2020年度マスタープラン達成優秀賞	グリーンピース

第31回豊泉家トップマネジメントセミナー



開催日：2021年4月10日（土）
会場：NAKANOSHIMA LOVE CENTRAL

当日は、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行い、ランチョンミーティングでは記入用紙を使用しての意見交換をしていただきました。本研修を通して豊泉家グループ経営陣は今後のビジョンを再認識し、それに向けて自身が行うべきことを改めて考える機会となりました。

当日のスケジュール	
11時10分～	豊泉家グループ代表 田中成和会長 「豊泉家グループ2021年度経営戦略 ～次世代の利益のために未来に挑戦～」
12時10分～	ランチョンミーティング 「会長講話を受けて～2021年度スローガン～」
13時10分～	「経営戦略本部4室 Vision2030」
14時20分～	一般財団法人SF豊泉家 梶本徳彦相談役 「日本の三権分立～立法・行政・司法～」

NEXTDOOR ～豊泉家未来を語ろう会～



豊泉家フェロークラブ主催で月に一度、開催している「NEXTDOOR～豊泉家未来を語ろう会～」（以下語ろう会）についてご紹介させていただきます。

語ろう会とは、2019年8月より医療法人成和会に所属するフェロー（主任以下）を対象に毎月開催しており、現場フェローからの提案や改善を経営幹部へ直接届けることで、共に未来を語り創っていくことを目的として発足いたしました。

3月は20回目の開催という節目を記念いたしまして、記念会を開催いたしました。

冒頭に参加者に自己紹介を行なっていただき、今の職種を選んだきっかけや取り組みたい研究について発表いただきました。働く中で、話をする機会が少ないフェロー同士でも、一人ひとりの背景や興味などが垣間見え、皆でより良い病院を創っていく上で重要な個々人の強みを共有する良い機会となりました。

ディスカッションでは、新しい年度を迎えるにあたって大切な「ベクトルを合わせる」をテーマに、ほうせんか病院のミッションである「治す 癒す 支える 医療の提供」を元に、各チームのベクトルを共有すると共に、ベクトルを合わせるための取り組みについて考えていただきました。チームによって目標は様々でしたが、各職種の強みを活かしたミッション実現に向けた日々の取り組みや、個客満足度につながる意見が挙がりました。また、医療法人成和会 樋口昌克副理事長からは「豊泉家の共通のモノサシである豊泉家モラルがあるからこそ、皆のベクトルが合います。合っていない場合は、何故ベクトルを合わせる必要があるのかということから考えることが大切です。」と、ベクトルを合わせることについて教えていただきました。



語ろう会は、4月よりご入職いただいた新卒フェローにも参加資格があります。MCドメインの未来を創っていくために、様々な視点からの想いや気づきを共有すると共に、個客に寄り添ったサービスを生み出していきましょう。

皆様のご参加をお待ちしております。

記者：辻丸 春之

豊泉家チャレンジドセンター 事業再編

チャレンジド事業を開設して、今年で9年目を迎えることができました。

これもひとえにご利用者、ご家族の皆様をはじめ、地域の皆様のご理解、ご協力によるものと深く感謝申し上げます。

2021年度のチャレンジドコミュニティにおきましては、これまで以上に地域にお住いの皆様に貢献できる事業所となるべく事業再編を行い、サービスの充実を図ってまいります。

まず、豊泉家チャレンジドセンター 豊中（以下、CCT）におきましては、これまでの事業（ジョブワークカレッジ＝就労継続支援B型、デイライフケアカレッジ＝生活介護、レインボーステイ、INCL）に加え、豊泉家桃山台で運営しておりました、チャレンジドホームケア（居宅介護、重度訪問介護、同行援護、移動支援）をCCMで担い、地域の在宅サービスの拠点としての役割を担ってまいります。現在は、小学生から60代の方まで幅広い年代のご利用者への支援をさせていただいており、身体介護や生活援助、外出の支援など様々な場面で在宅生活を支援しています。今後は喀痰（かくたん）吸引等の医療的ケアのサービス拡充を行い、地域にお住いのチャレンジドの方が充実した生活を送れるよう支援を行なってまいります。

さらに、豊泉家チャレンジドセンター 住之江（以下、CCN）におきましては、デイライフケアカレッジに加え、計画相談支援、障がい児相談支援を統合し、個別支援計画の作成やサービスの調整、相談事業など生活のコーディネータとして、地域にお住いの皆様のQOL（生活の質）の向上に努めてまいります。

今回の事業再編によって、新たなコミュニケーションの場が広がると共に、支援体制の強化など相乗効果につながっており、『臆せず挑戦する』ことが重要であると感じております。





『パン de Rainbow』（ランドマークタワー）の開設やPCR検査キット制作など地域社会への参加、社会貢献を目的として新たな取り組みに挑戦してまいりました。

豊泉家グループとしましても、新型コロナウイルス感染症に対する施策を多く講じ、WEB面会システムの導入、クラスターの発生を徹底的に防ぐ為に、ご利用者、ご入居者及び全フェロー、フェロー家族を対象としたPCR検査を実施し、皆様の健康状態を定期的に確認できる体制を整えております。

2021年、チャレンジドセンターが単なる居場所としてではなく、お一人おひとりの可能性を見出し、成長し活躍できる場所として、また安心して過ごせる場所となるよう『臆せず挑戦する』気持ちを忘れずに取り組んでまいります。

チャレンジドセンターに集う皆様が、明るく、楽しく、笑顔になれるようフェロー一同心を込めて支援させていただきます。

引き続き、豊泉家チャレンジドセンターの運営にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

チャレンジドコミュニティ
コミュニティ長　田中　聖宜
副コミュニティ長　木村　政恒

フェロークラブ慶弔のお知らせ



社会福祉法人福祥福祉会 北緑丘コミュニティ グリーン☆スレッド 本田純基バイスキャプテン（以下Vcp）が2021年3月3日（水）にご入籍されました。

大学の後輩からのご紹介をきっかけとして奥様との交際がスタートし、趣味のドライブとカフェ巡りを通じて愛を育まれ、5年の交際期間を経てゴールインされました。コロナ禍で結婚式を挙げられていないとのことですが、「写真撮影も考えましたが、7月に出産を控えており、コロナ禍と育児など落ち着いてからと考えています。」と、すでに少し先の事に目を向けていらっしゃいました。「子育ては手伝うという姿勢ではなく、自分から進んで行うつもりです。わからないことが多いので今から日々勉強です。」と、子育てに対しても豊泉家フェローらしく自責の姿勢を示していらっしゃいました。

「今回Vcpに昇格させていただきました。今後は後輩にもHPOを目指してもらえるように自ら示し、その上でチームフェローにはどこに配属されてもしっかりと働いていけるよう育てたいです。今後も夫婦そろって勤務を続けるつもりですので、ライフワークバランスを意識し、子どもと一緒に過ごす時間を十分に取り、楽しい思い出をたくさん残してあげたいです。」と、はにかみながらもしっかりとした決意を語っていただきました。本田Vcp、本当におめでとうございます。

フェロークラブ掲示板

2021年3月27日（土）、住之江コミュニティをスタート地点に、「豊泉家マラソン2021」を開催いたしました。住之江コミュニティから、京町堀コミュニティ、新予防コミュニティ、豊泉家チャレンジドセンター豊中、桃山台コミュニティ、北緑丘コミュニティ、最後に茨木コミュニティをゴールとした、豊泉家の7コミュニティをチェックポイントとしてつなぐフルマラソンです。

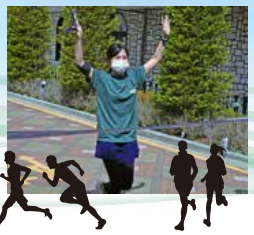
当イベントは、『NEXT DOOR～豊泉家未来を創ろう会～』にて、一人のフェローの提案から企画、実施され、最終的に多くのフェローを巻き込み、各コミュニティを巡る大きなイベントへと発展いたしました。

当日は、ランナーも走りやすい暖かな気候の下、6名のランナーにご参加いただきました。道中の給水所を兼ねたチェックポイントでは、補給食を配置するなどのサポートを行いましたが、42kmの道のりを走り抜くには、フェロー自身が歩みを進めるしかありません。早朝に出発したフェローは各コミュニティでフェローに励まされ、時にはご入居者の皆様から温かくお迎えいただき、応援を力に変えて、精一杯ベストを尽くし、走り抜かれました。ゴールされたランナーの晴れやかな笑顔を拝見し、この企画の素晴らしさを改めて実感いたしました。今後もフェローの皆様からのご提案で実施されていく企画が増えるよう、皆様のお声を聞く機会を増やしてまいりたいと思います。

今回、度重なる延期もあった中、提案者、ランナーの皆様、各コミュニティの皆様、サポーターとしてご参加いただきましたフェローの皆様、本当にありがとうございました。詳しい内容はフェローポータルに記載しておりますので、ぜひご覧ください。

記者：梅本　大地











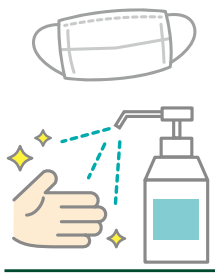
新型コロナウイルス感染症情報

いまだ収束の見えぬまま、新型コロナウイルス感染症が発生、流行して1年が経過してしまいました。また、変異株の感染拡大が日々増大し、大阪府内においても4月5日より「まん延防止等重点措置」が、4月25日～5月31日まで3度目となる「緊急事態宣言」が発出される事態となりました。先の見えぬ現状に皆様も不安ばかりが募っているのではないでしょうか。

豊泉家グループでは、引き続き、マスク着用、使い捨て手袋等の使用、手洗いうがいの徹底、豊泉家フェローのPCR検査実施（月2回以上）等、出来得る予防対策を講じた上で、経営・運営を行なっております。

また、豊泉家クリニック 桃山台での電話診療、豊泉家PCR検査センターにおけるPCR検査など、豊泉家グループにはコロナ関連に対応できる機関が揃っております。

自分自身と大切な人の為に、それぞれが出来ることを行なっていきましょう。



皆様へのお知らせ

各アクティビティやイベント等について、十分な感染症対策を講じた上で、実施しております。（検温・手指消毒・マスク、使い捨て手袋着用等）

また、集合写真撮影時のみ、マスクを外して撮影しております。